



第93期 事業報告書

2020年4月1日から2021年3月31日まで

KOA株式会社

証券コード：6999



KOAからのメッセージ

私たちは、「循環・有限・調和・豊かさ」を
企業経営の価値観に置いています。

創業のビジョン

「農工一体」と「伊那谷に太陽を」

KOAは、かつて農村というコミュニティが崩壊していく中で、ひとりの青年が農村の生活基盤づくりと安定した暮らしをこの地で実現しようと興した会社です。以来、創業者の「伊那谷に太陽を」という夢をかなえるために、「農工一体」というビジョンをめざし、経営が実践されてきました。お百姓がお百姓として暮らしていける環境をつくる、それが創業当時の時代の声でした。

企業ミッション

KOAを支える「5つの主体」との信頼関係構築

そうした先人の意志を引き継ぎ、また今の時代の声に耳を傾けたとき、KOAは、株主様、お客様・お取引先様、地域社会、社員・家族、地球との信頼関係の構築に努めることを企業のミッションといたしました。KOAの経営は株主様をはじめとして、皆様とのお縁に恵まれ、お力添えをいただいで成り立っています。KOAは皆様とお近づきになれたことに感謝し、お付き合いの中で学ばせていただきながら、これらすべての主体にとっての企業価値を高めるため、企業活動に取り組んでいます。

企業経営の価値観

「循環・有限・調和・豊かさ」

企業という存在が、過去にないほど大きな影響力を全世界的に、そして地球規模でもつに至った現在、的確な時代認識の上立った経営・企業活動が求められていると私たちは考えます。20世紀は人口爆発に代表されるような「拡大・無限・征服・利便性」といった人類本位のコンセプトの時代であり、そうしたことのために人類のみならず地球上のあらゆる存在が存続の危機を迎えているのではないのでしょうか。そんな時代の切なる声に対して、私たちは「有限」の考えに立ち、人類を生かしてくれている地球環境とそこに生を受けたすべての生きとし生けるものとの調和を図り、拡大から循環、利便性から調和の中での豊かさを求めるべきではないかと考えます。KOAは企業経営の価値観を「循環・有限・調和・豊かさ」に置き、「地球あつての人類、人あつての経営」という空間（場）を、企業活動の中にできる限り設ける努力をしています。さまざまな人とのご縁あってこそKOAの経営が成り立つことを忘れずに、またその人類を生かしてくれている地球との調和を念頭にこれからも企業経営を進めてまいります。

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

第93期（2020年4月1日から2021年3月31日まで）事業報告書をお届けするにあたり、ごあいさつを申し上げます。

当期、全世界の固定抵抗器需要は対前年比3%増加し（当社推定）、業績は前年度を上回っています。生産能力の拡大、新製品の開発に向けた設備投資も積極的に行い、とりわけ研究開発費は、対売上高比率4.6%となりました。

昨年10月の決算説明会で私は、COP21合意を実現するには新車の平均燃費を2030年までに半分にすべきこと、そしてコロナ禍のエネルギー需要低下に伴い人々の環境への意識が変化したことで、今後環境対応車の需要が高まるだろうと申し上げました。あれから半年、世界各国は温室効果ガス排出量実質ゼロに向けた環境戦略を明確に打ち出し、温室効果ガス削減規制がなお一層強化されたことで、世界の主要自動車メーカーは車の電動化に本腰を入れました。一方、電気自動車の普及には、充電インフラの拡充、充電時間の短縮、バッテリーの技術向上等さまざまな課題があり、電気自動車以外の環境対応車の普及も含め、我々は今後の動向を注視していきます。2030年には乗用車の約30%が、2040年には約60%が環境対応車になると予想しています。

コーア KOA株式会社

代表取締役社長

花形 忠男



環境対応車では、航続距離の向上や自動運転の実現のために多くのセンサが搭載されます。有望なこの市場に向け、KOAは厚膜タイプの高信頼性チップ抵抗器RS73を開発しました。温度変化や長期間の使用にも抵抗値変化が小さい高信頼性製品であり、同製品がラインアップに加わったことで、従来の薄膜製品と併せ、お客様は使用環境により適したチップ抵抗器を選択できます。KOAは今後の大幅な需要拡大を見据え、2019年にまず薄膜タイプを増産すべく西山工場に新工場棟を建設。さらに厚膜チップ抵抗器の増産体制構築のため、本年5月に新富山工場を着工、2022年より稼働を開始します。

これからもKOAは、社会課題の解決に取り組むお客様のご要望にタイムリーにお応えし、製品開発や生産体制の準備を進めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後も一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2021年6月

営業の概況

2020年度の実績

経営成績の概況

当連結会計年度の世界経済は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により景気が後退しました。第1四半期では各国政府による緊急対策として、外出禁止令や企業の操業停止、移動制限などによる経済活動の抑制などが行われました。第2四半期以降は経済活動の再開により回復の兆しが見られ、各国政府の財政支援等により世界各地で景気が改善傾向にあります。

当社グループの属する電子部品業界におきましては、各国政府による脱炭素社会の実現を目指した政策が加速しており、販売規制によるEV等環境対応車へのシフトや、安心・安全の高度化である自動運転技術の実装等により、自動車関連市場が拡大するものの、当期においては新型コロナウイルス感染拡大の影響により世界景気が悪化し、需要は弱含みで推移しました。

このような環境のもと、当社グループは品質・信頼性を重視する市場を中心に、高付加価値製品の拡販等の活動を進めるとともに、緊急費用削減施策による固定費の抑制等に努めてまいりました。

販売面におきましては、当期前半に落ち込んでいた自動車向け売上が、後半にかけ急回復したこと等により当連結会計年度の売上高は503億78百万円（前年同期比3億58百万円増、0.7%増）となりました。

利益面におきましては、固定費抑制等のコストダウンに努めたことにより営業利益は23億17百万円（前年同期比8億51百万円増、58.1%増）、経常利益は29億39百万円（前年同期比12億12百万円増、70.2%増）、また、操業休止関連費用1億39百万円を特別損失に計上したこと等により親会社株主に帰属する当期純利益は20億34百万円（前年同期比9億57百万円増、88.9%増）となりました。

財政状態の概況

当連結会計年度の当社グループの資産は、現金及び預金等の増加により、前連結会計年度末と比べて54億81百万円増加し、当連結会計年度末は813億40百万円となりました。

当連結会計年度の負債は、支払手形及び買掛金等の増加により、前連結会計年度末と比べて21億62百万円増加し、当連結会計年度末は198億5百万円となりました。

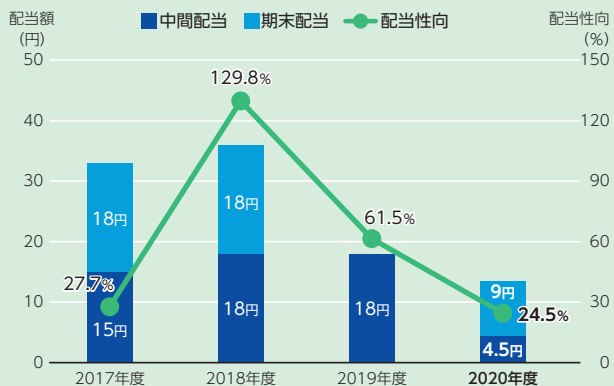
当連結会計年度の純資産は、利益剰余金、有価証券評価差額金等の増加により、前連結会計年度末と比べて33億19百万円増加し、当連結会計年度末は615億35百万円となりました。

キャッシュ・フローの概況

当期は前述いたしましたような状況により27億90百万円の税金等調整前当期純利益となりました。営業活動によるキャッシュ・フローは減価償却費の増加及び売上債権の減少などにより52億94百万円の流入を確保することができました。投資活動によるキャッシュ・フローは有形固定資産の取得による支出21億33百万円などにより26億99百万円の資金の流出となりました。また、財務活動によるキャッシュ・フローは短期借入れによる収入などにより4億10百万円の流入となりました。

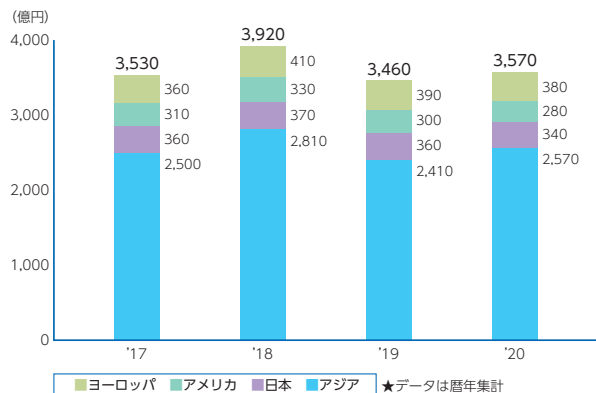
これらの結果、当連結会計年度における現金及び現金同等物の期末残高は、期首に比べ35億67百万円増加し、181億46百万円になりました。

1株あたりの配当額・配当性向の推移

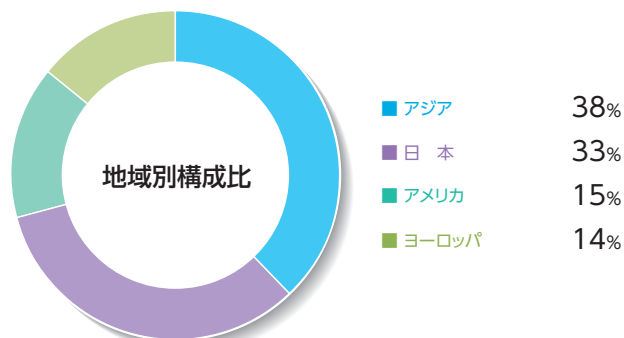
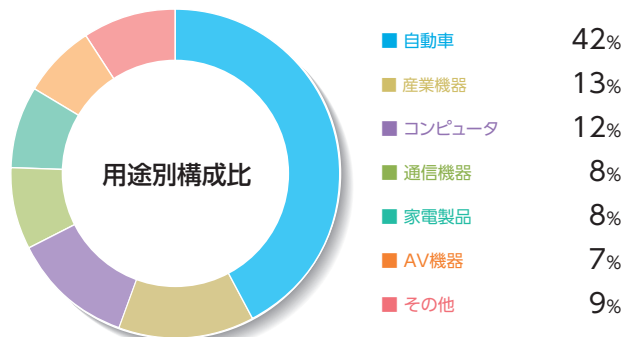
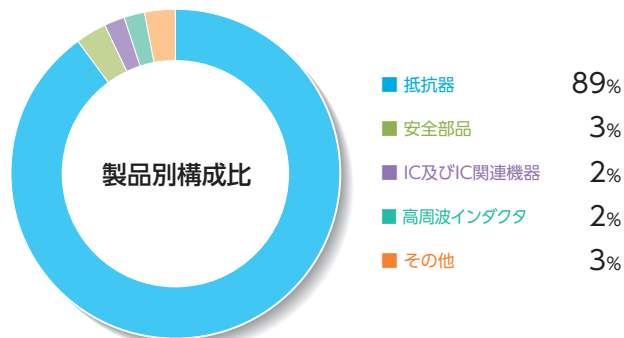


	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
年間配当	33円	36円	18円	13.5円
配当性向	27.7%	129.8%	61.5%	24.5%
DOE (自己資本配当率)	2.1%	2.2%	1.1%	0.8%

地域別固定抵抗器需要 (当社推定)

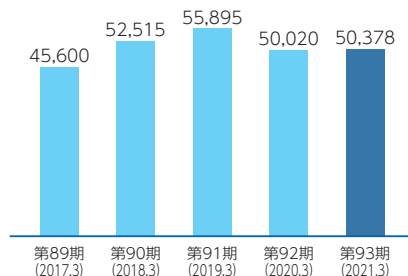


売上高構成比

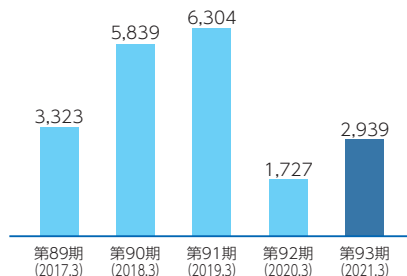


連結決算の概要

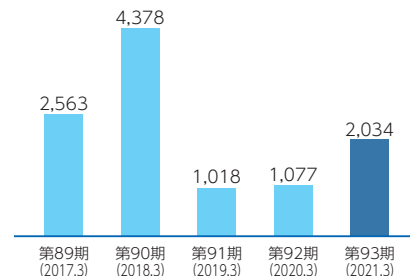
売上高
(百万円)



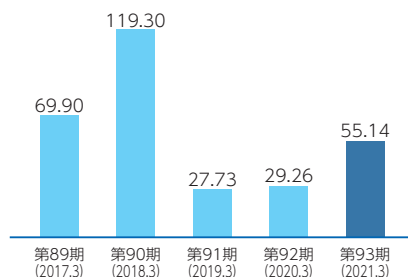
経常利益
(百万円)



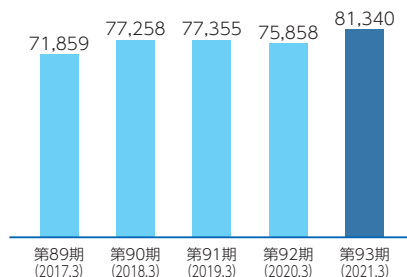
親会社株主に帰属する当期純利益
(百万円)



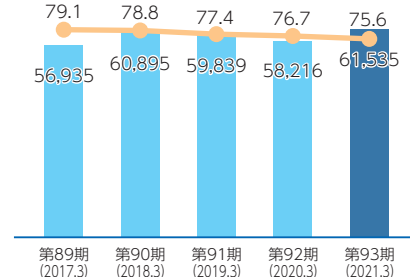
1株当たり当期純利益
(円)



総資産
(百万円)



純資産／自己資本比率 (％)



※「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を第91期から適用しており、第90期の数値については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値を記載しております。

次期の見通し

今後の経済見通しにつきましては、新型コロナウイルスのワクチンの普及や各国財政支援等により、世界の景気は緩やかな回復傾向にありますが、新たな変異株の発生により、新型コロナウイルス感染の再拡大が起きるなど、先行きは引き続き非常に不透明感が強い状況にあります。

当社グループの属する電子部品業界におきましても、世界的な半導体不足による自動車業界の生産への影響等、次期の受注動向に対しては慎重な見方が必要であります。利益面においても、原材料価格の上昇、為替変動等の懸念材料があります。

このような状況ではありますが、当社グループは、今後も抵抗器専業メーカーとして車載、産業機器、医療、環境・エネルギー等、今後の技術革新で成長が期待できる分野と、品質と信頼を重視する分野にフォーカスし、お客様のご期待にお応えしてまいり

ます。具体的には、技術革新等により今後の拡大が期待される市場において、技術提案活動等の強化によって高付加価値製品の販売比率を向上させることで事業構造の改革を進め、業績向上に努めてまいります。さらに、桁違いの品質を求められる市場での競争優位性を確保するため、引き続き「ゼロディフェクト・フローの構築」を全グループの目標に掲げ、品質・信頼性向上の活動を進めてまいります。併せて、生産性の大幅な向上を目指した改善活動と経費削減活動の継続により、収益性の向上を図ってまいります。

また当社グループは、研究開発型企業を目指して、世の中の変化、お客様の要求に柔軟に対応し、お客様と共に安心・安全な未来を創る活動を進めており、それに必要な投資も先行的に行っております。

連結貸借対照表 (要約)

(単位：百万円)

科 目	当連結会計年度 2021年3月31日現在	前連結会計年度 2020年3月31日現在
(資産の部)		
流動資産	43,578	38,215
現金及び預金	19,334	16,126
受取手形及び売掛金	13,776	12,075
電子記録債権	1,747	1,509
商品及び製品	2,880	2,970
仕掛品	3,442	2,730
原材料及び貯蔵品	1,507	1,607
前払費用	190	195
未収還付法人税等	7	320
その他	723	712
貸倒引当金	△ 31	△ 33
固定資産	37,762	37,643
有形固定資産	28,243	29,570
無形固定資産	745	612
投資その他の資産	8,772	7,459
資産合計	81,340	75,858
(負債の部)		
流動負債	12,421	10,623
固定負債	7,383	7,018
負債合計	19,805	17,642
(純資産の部)		
株主資本	60,595	59,045
資本金	6,033	6,033
資本剰余金	9,186	9,195
利益剰余金	47,910	46,449
自己株式	△ 2,533	△ 2,632
その他の包括利益累計額	931	△ 829
その他有価証券評価差額金	2,122	997
為替換算調整勘定	△ 749	△ 1,323
退職給付に係る調整累計額	△ 440	△ 502
非支配株主持分	8	－
純資産合計	61,535	58,216
負債純資産合計	81,340	75,858

連結損益計算書 (要約)

(単位：百万円)

科 目	当連結会計年度 自：2020年4月1日 至：2021年3月31日	前連結会計年度 自：2019年4月1日 至：2020年3月31日
売上高	50,378	50,020
売上原価	37,036	36,845
売上総利益	13,342	13,175
販売費及び一般管理費	11,025	11,709
営業利益	2,317	1,465
営業外収益	1,110	648
営業外費用	488	386
経常利益	2,939	1,727
特別利益	29	135
特別損失	178	426
税金等調整前当期純利益	2,790	1,435
非支配株主に帰属する当期純損失 (△)	△ 6	－
親会社株主に帰属する当期純利益	2,034	1,077

連結キャッシュ・フロー計算書 (要約)

(単位：百万円)

科 目	当連結会計年度 自：2020年4月1日 至：2021年3月31日	前連結会計年度 自：2019年4月1日 至：2020年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,294	4,094
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,699	△ 5,477
財務活動によるキャッシュ・フロー	410	2,161
現金及び現金同等物に係る換算差額	348	△ 194
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,352	585
現金及び現金同等物の期首残高	14,578	13,993
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増加額	214	－
現金及び現金同等物の期末残高	18,146	14,578



詳しい財務情報はWebサイトのこちらでご覧いただけます

KOA IR

検索

デジタルマーケティングを強化

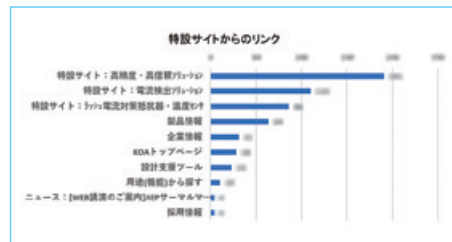


コロナ禍が長期化し、多くの企業でテレワークが実施される中、仕事の仕方も大きく変わってきています。従来お客様へは対面で製品紹介、技術的な相談・提案などを行ってきましたが、現在はWebを活用した商談が中心となっています。お客様が製品開発において部品選定する際は、部品メーカーのホームページより仕様を確認します。また、新製品・新技術の情報は、技術情報サイトのメールマガジンやオンライン展示会などから情報を収集しています。今後、新型コロナウイルス感染症が収束しても、お客様のインターネットを活用した情報収集は継続されると見られ、ホームページでの情報提供の重要性が増しています。

KOAではこのような状況を新たなマーケティングの“変化点”と捉え、Webを活用したデジタルマーケティングに力を入れ、ホームページでの展示会やWebによる技術セミナーなどに取り組んでいます。リアルの展示会が可能となった際にも、ホームページを活用し、リアルとバーチャルをシームレスに融合させ効果的なプロモーションができるよう態勢を整えていきます。

ホームページ閲覧履歴の分析～改善

KOAホームページにおいて、閲覧した方の要望を把握しニーズに合致したコンテンツを提供するため、閲覧状況の分析を行っています。新製品リリース、新規技術情報、展示会情報など、情報発信の前後における閲覧状況の変化などさまざまな角度から分析することにより、お客様が求めている内容を把握し、タイムリーにお客様が欲しい情報を提供でき、頻繁にホームページに訪れていただけるよう、日々改善を続けています。



オンライン展示会

リアルな展示会以外でもプロモーション活動がタイムリーに実施できるよう、ホームページ上でオンライン展示会を開始しました。

リアルな展示会では、見学者は限られた時間の中で情報を入手するために、多くのブースを短時間で見学する必要があり、一方、出展者は限られたスペースに多くの製品の詳細情報を提供したいという思いがあります。オンライン展示会ではじっくり落ち着いて見ていただくことが可能なため、詳細な説明や動画を用いたプレゼンテーションなど、工夫を凝らしたプロモーションが可能となりました。

お客様にとって距離や時間帯の制約がないため自由な時間に閲覧が可能であるなど、バーチャルならではのメリットがあります。お客様が欲しい情報がタイムリーに手に届くページになるよう心がけていきます。



カーエレクトロニクス
オンライン展示会

オンライン技術セミナー“ウェビナー”

従来、お客様のところへ直接訪問し開催してきた“KOA製品の使い方に関する技術セミナー”は、お客様である回路設計者のスキルアップを目的として毎回好評をいただいておりますが、現在はコロナ禍により開催が困難なためインターネットを利用したWebセミナー（ウェビナー）に切り替えて実施しています。

ウェビナーならではの機能としては、募集・参加登録、投票、チャット、アンケートなどがあり、一元で管理・運営できるメリットがあります。一般的にウェビナーは講師の一方的な講演になりがちですが、前述の機能を活用することにより、聴講者参加型としてお客様と双方向の意見交換が可能となり、コミュニケーション性を高めるようにしています。

テレワークの中、お客様のスキルアップとしてご活用いただき、KOAファンを増やす活動として、今後も興味を持っていただける内容で実施していきます。



設計支援ツールの拡充

これまでお客様が製品を開発するプロセスは“実際にモノを試作して評価する”を前提としておりましたが、試作回数の低減による開発期間の短縮や製品開発の品質向上を目的として、シミュレーションモデルによる事前評価を用いた開発手法が取り入れられています。これは、使用する部品の条件を仮想空間上に展開し（モデル化）、仮想空間上で動作させて製品設計の最適化を行うものです。この手法を行うためには、電子部品の各種データが必要なため、KOA製品も従来の熱解析モデルに加え、CADやCAEに使用できる3Dモデル、等価回路、温度上昇、熱抵抗などのデータを利用しやすい形態でホームページ上に公開しました。これにより、KOA製品を使っていただく機会の増加が期待できます。



項目	単位	値
定格電圧	V	5.0
定格電流	mA	100
最大消費電力	mW	500
動作温度範囲	°C	-40 ~ 125
保存温度範囲	°C	-55 ~ 150
湿度範囲	%RH	5 ~ 95
衝撃耐性	m/s²	1000
振動耐性	m/s²	10
電圧変動係数	%	±0.5
電流変動係数	%	±0.5
温度変動係数	%	±0.5
湿度変動係数	%	±0.5
電圧温度係数	%/°C	±0.01
電流温度係数	%/°C	±0.01
温度温度係数	%/°C	±0.01
湿度温度係数	%/°C	±0.01

国内拠点紹介

鹿島興亜電工(株) 富山工場の新設・移転

2022年
4月竣工
(予定)



完成予想図 提供：鹿島建設株式会社

KOAの連結子会社である鹿島興亜電工株式会社は、各種抵抗器及びハイブリッドICの生産を行っておりますが、ハイブリッドICを生産する現富山工場は、築35年を経過し建物の老朽化に加え、生産スペースの拡張が困難であることから、以下のとおり富山工場を新設・移転することといたしました。

これにより、今後の受注動向や事業継続の観点から、現在の生産品目に加え拡大が期待される厚膜チップ抵抗器の生産拠点として、生産性・収益性のさらなる向上と安定供給を図ってまいります。



所在地	富山県砺波市矢木541番1他
敷地面積	16,633㎡
延床面積	5,302㎡ (鉄骨造2階建)

着工	2021年5月
工場竣工	2022年4月(予定)
総投資額	約37億円(予定)

「おてんとうさま」活動

KOA環境方針

出発点 どうしたら地球と調和した生き方ができるのか。
理念 KOAは信州伊那谷に生まれ、育まれてきた企業です。お百姓がお百姓として自らのふるさとで生きていけるようにとの願いで、創立しました。
 電子部品の製造に携わりながらも、土と水とおてんとうさまとおつきあいのなかで学び、生きとし生けるものの一人として地球との間に信頼関係を築いていきたいと考えます。
 社員一人一人が自分たちをとりまく水系の命の循環に関心を持ち、「おてんとうさま」(環境マネジメントシステム)を自己責任のもと実践することで、わたしたちのふるさとを舞台に生物多様性を保全し、循環型社会のモデルを創造していきます。

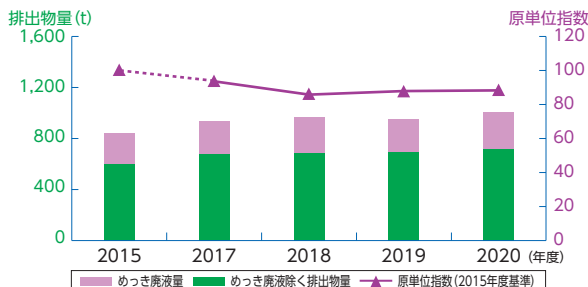
- 方針**
- 一、KOAは、開発・製造・販売活動、製品及びサービスが環境に与える影響を的確にとらえ、「おてんとうさま」(環境マネジメントシステム)を構築し、「おてんとうさま」の継続的改善及び環境汚染の予防を図る。
 - 一、KOAの環境活動は、社会環境対応を「おてんとうさま」活動とし、製品環境対応を品質保証活動として展開する。
 - 一、KOAの環境側面に適用可能な法規制、KOAが同意するその他の要求事項(お客様要求事項を含む)及び自主基準を順守し、環境マニュアル・品質マニュアルを基に全社員が自然環境に配慮した行動をする。
 - 一、本方針の理念に基づいて行動するため、環境に調和した業務や有限な資源の有効利用、環境負荷の少ない製品・工程、地球温暖化防止(省エネルギー)を追求し実現する環境改善活動を環境目的・目標の枠組みとして、毎年見直しをする。
 - 一、内部環境監査を実施し、自主管理による「おてんとうさま」の維持向上に努める。
 - 一、この環境方針は、KOA及びKOAグループにおいて、環境活動に携わる全ての人に周知し、環境意識の向上を図る。

2013年4月1日

KOA株式会社 代表取締役社長 花形 忠男

「おてんとうさま」活動の成果

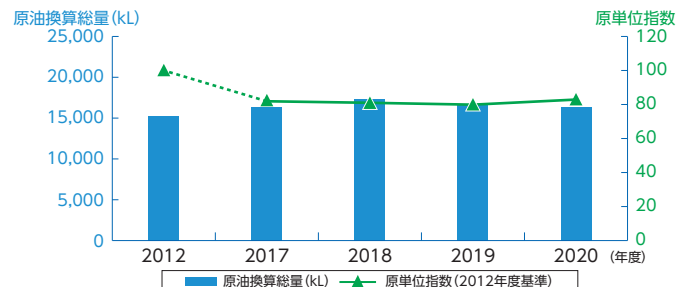
1 有限な資源の有効利用



KOAグループでは、「有限な資源の有効利用・循環利用を追求した事業活動を実現する」を環境目標として設定し、排出物の削減、材料の利用効率向上に取り組んでいます。

2020年度は、継続的な工程不良改善、製品改良による材料購入量の削減、リユースの推進による廃プラスチックの削減、作業の効率化による消耗品の廃棄の削減などに取り組み、2015年度(基準年度)比11.7%低減することができました。

2 地球温暖化防止



KOAグループでは、「低炭素化を追求した事業活動を実現する」を環境目標として設定し、ユーティリティ設備の計画的更新や工程の運用改善によるエネルギー利用の高効率化に取り組んでいます。

2020年度は、生産設備においてエネルギー効率の高いレーザー機器への載せ替えや設備照明のLED化などに取り組み、原単位指数を2012年度(基準年度)比17.1%低減することができました。

また、長野県企業局が運営する水力発電所でつくられたCO₂フリー電力「信州Greenでんき」を2拠点で導入しました。

会社概要・株式の状況 (2021年3月31日現在)

会社概要

社名	コープ KOA株式会社 (KOA CORPORATION)
所在地	本社 〒399-4697 長野県上伊那郡箕輪町大字中箕輪14016番地 KOAパインパーク内アースウイング TEL: 0265-70-7171 (代表) (登記上の本店) 長野県伊那市荒井3672番地 1940年3月10日 (昭和15年)
創立	1940年3月10日 (昭和15年)
資本金	6,033百万円
事業内容	各種電子部品の開発・製造・販売

取締役及び監査役

取締役会長	むかいやま 向山 孝一
代表取締役社長	花形 忠男
常務取締役	野々村 昭
取締役	百瀬 克彦
取締役	山岡 悦二
取締役	小嶋 敏博
※ 取締役	マイケル・ジョン・コーパー
※ 取締役	北川 徹
常勤監査役	五味 正志
常勤監査役	矢島 豪
※ 監査役	かみじつこ 上捨石 哲郎
※ 監査役	飯沼 好子

(注) ※印の取締役及び監査役は社外役員です。

株式の状況

発行可能株式総数	150,000,000 株
発行済株式の総数	40,479,724 株
株主総数	7,343 名

上場証券取引所

東京証券取引所 市場第一部
名古屋証券取引所 市場第一部

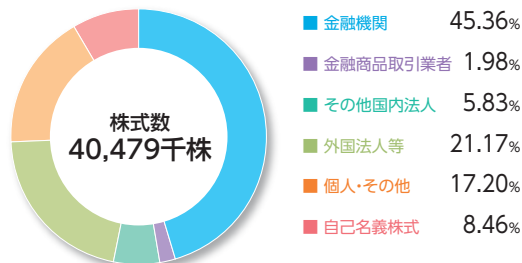
大株主の状況

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	3,201,500	8.64
日本生命保険相互会社	2,226,650	6.01
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	1,943,200	5.24
株式会社八十二銀行	1,832,400	4.94
株式会社日本カストディ銀行 (信託口9)	1,762,800	4.76
野村信託銀行株式会社 (投信口)	1,520,800	4.10
GOVERNMENT OF NORWAY	1,006,111	2.71
株式会社三菱UFJ銀行	1,000,000	2.70
KOA共栄会	726,830	1.96
KIA FUND F149	717,600	1.93

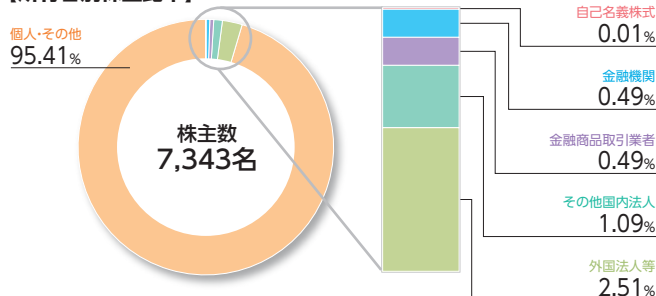
(注) 1. 当社は、自己株式3,426,046株を保有しておりますが、上記には記載しておりません。
なお、自己株式には、従業員持株ESOP信託が保有する当社株式119,200株を含んでおりません。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

株式の分布状況

【所有者別持株比率】



【所有者別株主比率】

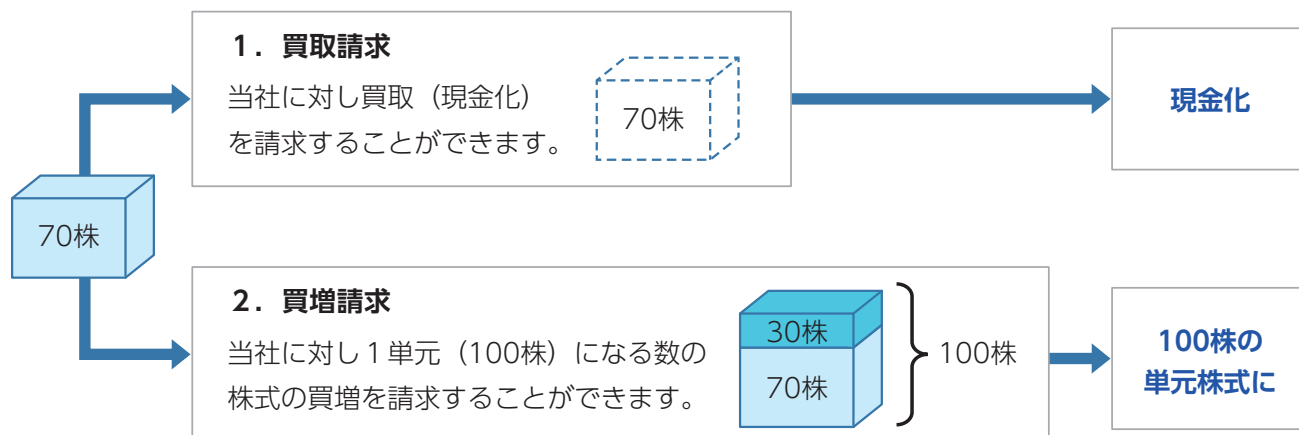


ご案内

単元未満株式をご所有する株主の皆様へ

単元未満株式とは、当社株式の売買単位である1単元（100株）未満（1～99株）の株式のことであり、市場で売買できないなどの制約があります。そのお取り扱いには、以下の方法がありますので、ご案内いたします。

例) 70株所有の株主様の場合



● **買取・買増の手続きにかかる手数料は無料** ^(※1) とさせていただきます。ぜひご利用ください。

お手続きに関するお問い合わせ

- 特別口座 ^(※2) に記録されている株式については、特別口座の口座管理機関である、**三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部**（フリーダイヤル0120-232-711）へお問い合わせください。
- 証券会社の口座に記録されている株式については、口座を開設されている証券会社へお問い合わせください。

(※1) 「特別口座」に記録されている単元未満株式を買取及び買増請求される場合は、手数料は無料となります。お取引のある証券会社等へ支払う手数料については、別途証券会社等にご確認ください。

(※2) 株券電子化により、すべての上場会社の株式は、証券会社などの口座管理機関の口座にて電子的に管理されております。株券電子化移行時点で、ご所有の株式を証券保管振替機構（ほふり）に預託されなかった株主様につきましては、当社の株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行に「特別口座」が開設されております。

本社・技術拠点

本 社 長野県上伊那郡箕輪町大字中箕輪14016
KOAパインパーク内アースウイング
〒399-4697 ☎ 0265 (70) 7171
FAX 0265 (70) 7711

経営管理イニシアティブ

経営戦略センター ☎ 0265 (70) 7173

FAX 0265 (70) 7992

総務センター

☎ 0265 (70) 7171

FAX 0265 (70) 7711

人事教育センター

☎ 0265 (70) 7177

FAX 0265 (70) 7711

情報システムセンター

☎ 0265 (70) 7275

FAX 0265 (70) 7276

CSR推進センター

☎ 0265 (70) 7065

FAX 0265 (70) 7994

技術イニシアティブ

☎ 0265 (70) 7175

FAX 0265 (70) 7712

伊那事業所 長野県伊那市荒井3672

〒396-8585 ☎ 0265 (78) 6622

FAX 0265 (78) 5266

West Wing 長野県上伊那郡南箕輪村北原1634-17

West Wing 〒399-4511

品質保証イニシアティブ

☎ 0265 (73) 9156

FAX 0265 (78) 2128

ハローウイング 長野県上伊那郡箕輪町大字中箕輪14016

KOAパインパーク内 〒399-4697

ものづくりイニシアティブ

KPSセンター ☎ 0265 (79) 1481

FAX 0265 (79) 1409

北九州研究所 北九州市若松区ひびきの北8-1

北九州学術研究都市

技術開発交流センター410号室

〒808-0138 ☎ 093 (883) 8226

FAX 093 (883) 8251

営業拠点

東豊ビジネスフィールド 横浜市港北区新横浜2-13-13

TPR新横浜ビル2F

〒222-0033 ☎ 045 (476) 1800

FAX 045 (476) 1809

営業支援センター

☎ 045 (476) 1800

FAX 045 (476) 1809

物流センター 長野県上伊那郡南箕輪村北原1634-17

South Wing

〒399-4511 ☎ 0265 (76) 9110

FAX 0265 (76) 9138

むさし野工房 東京都府中市緑町2-17-2

〒183-0006 ☎ 042 (336) 5300

FAX 042 (336) 5353

販売イニシアティブ

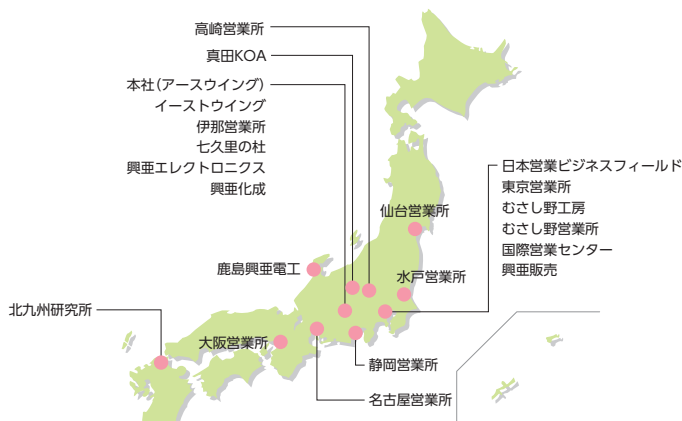
☎ 042 (336) 5300

FAX 042 (336) 5353

国際営業センター

☎ 042 (336) 5755

FAX 042 (336) 5353



(各営業所)

仙台営業所 仙台市宮城野区榴岡2-4-22仙台東口ビル8F

〒983-0852 ☎ 022 (292) 3303

FAX 022 (292) 6606

水戸営業所 茨城県ひたちなか市足崎字西原1445-31

〒312-0003 ☎ 029 (273) 4651

FAX 029 (274) 8824

高崎営業所 群馬県高崎市和田町2-3東邦ビル4F 401号室

〒370-0847 ☎ 027 (320) 8760

FAX 027 (320) 8766

むさし野営業所 東京都府中市緑町2-17-2

〒183-0006 ☎ 042 (336) 5757

FAX 042 (336) 5353

東京営業所 横浜市港北区新横浜2-13-13TPR新横浜ビル2F

〒222-0033 ☎ 045 (476) 1820

FAX 045 (476) 1814

伊那営業所 長野県伊那市荒井3672

〒396-8585 ☎ 0265 (78) 6622

FAX 0265 (78) 5266

静岡営業所 静岡県駿河区馬淵3-2-25 TKビル5F

〒422-8063 ☎ 054 (282) 5166

FAX 054 (282) 5466

名古屋営業所 名古屋市長栄区社台3-230グランドビル4F

〒465-0092 ☎ 052 (774) 2821

FAX 052 (774) 2891

大阪営業所 大阪市淀川区西中島7-1-5辰野新大阪ビル6F

〒532-0011 ☎ 06 (6885) 0822

FAX 06 (6885) 6388

西山工場 長野県伊那市西箕輪2445

〒399-4501 ☎ 0265 (73) 7166

FAX 0265 (73) 6112

MINOWAウイング 長野県上伊那郡箕輪町大字中箕輪14016

KOAパインパーク内

〒399-4697 ☎ 0265 (79) 8471

FAX 0265 (79) 7079

中央工場 長野県上伊那郡南箕輪村5061

〒399-4511 ☎ 0265 (77) 3513

FAX 0265 (72) 4397

七久里の社 長野県上伊那郡阿智村春日1088-1

〒395-0301 ☎ 0265 (45) 1711

FAX 0265 (45) 1717

匠の里 長野県飯田市桐林2441-1

〒399-2565 ☎ 0265 (26) 7701

FAX 0265 (26) 7732

国内グループ会社

興亜エレクトロニクス株式会社

長野県下伊那郡阿南町西条733 〒399-1504

☎ 0260 (22) 2261 FAX 0260 (22) 3356

興亜販売株式会社

東京都千代田区神田須田1-7-9VORT秋葉原maxim3F 〒101-0041

☎ 03 (3255) 5521 FAX 03 (3251) 7648

真田KOA株式会社

長野県上田市真田町長5688-6 〒386-2201

☎ 0268 (72) 3770 FAX 0268 (72) 8231

鹿島興亜電工株式会社

石川県鹿島郡中能登町武部は部11 〒929-1802

☎ 0767 (76) 1111 FAX 0767 (76) 0500

興亜化成株式会社

長野県伊那市御園180-2 〒396-0022

☎ 0265 (72) 7264 FAX 0265 (76) 0006

生産拠点

イーストウイング 長野県上伊那郡箕輪町大字中箕輪14016

KOAパインパーク内

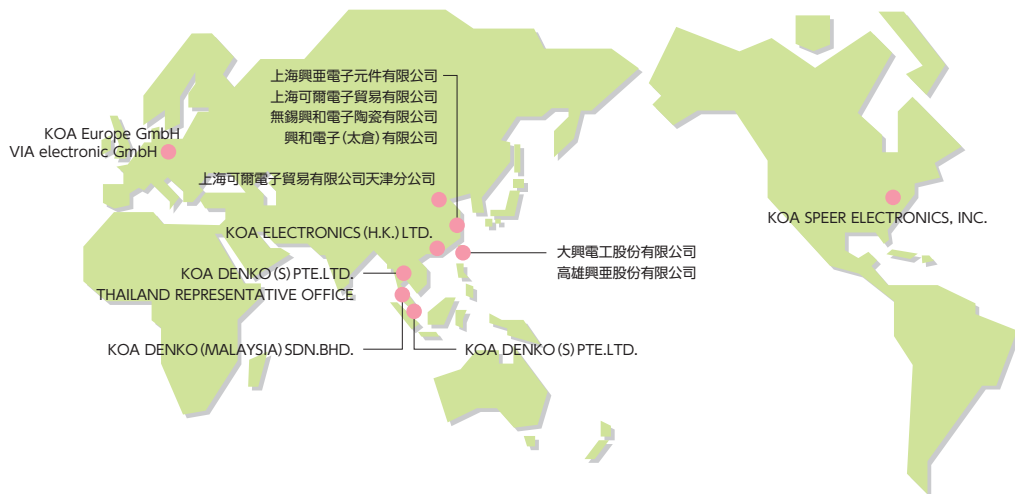
〒399-4697 ☎ 0265 (79) 9080

FAX 0265 (79) 9079

箕輪工場 長野県上伊那郡箕輪町大字中箕輪8633

〒399-4601 ☎ 0265 (70) 5390

FAX 0265 (79) 8980



海外の拠点

アメリカ/KOA SPEER ELECTRONICS, INC.

199 BOLIVAR DRIVE BRADFORD PA
16701 USA

☎ (1) 814-362-5536

FAX (1) 814-362-8883

ドイツ/KOA Europe GmbH

KADDENBUSCH 6

D-25578 DÄGELING ITZEHOE GERMANY

☎ (49) 4821-89890

FAX (49) 4821-898989

ドイツ/VIA electronic GmbH

ROBERT-FRIESE-STRASSE 3, D-07629 HERMSDORF, GERMANY

☎ (49) 036601-9298-0

FAX (49) 036601-9298-110

マレーシア/KOA DENKO(MALAYSIA)SDN.BHD.

LOT 7,8&9 BATU BERENDAM, FTZ

75350 MELAKA, MALAYSIA

☎ (60) 6-2328031

FAX (60) 6-2313171

シンガポール/KOA DENKO(S)PTE.LTD.

80 BENDEMEER ROAD #03-01

SINGAPORE 339949

☎ (65) 63395151

FAX (65) 63398556

タイ/KOA DENKO(S)PTE.LTD.

THAILAND REPRESENTATIVE OFFICE

319 CHAMCHURI SQUARE BUILDING,
24TH FLOOR, ROOM 24101,

PHAYATHAI ROAD, PATHUMWAN,
BANGKOK, THAILAND 10330

☎ (66) 2007-2427

中国/上海興亞電子元件有限公司

中国上海市徐匯区漕河涇新興技術開發区桂平路581号

☎ (86) 21-64850723

FAX (86) 21-64852960

中国/上海可爾電子貿易有限公司

中国上海市徐匯区漕河涇新興技術開發区桂平路581号

☎ (86) 21-64320101

FAX (86) 21-64320083

中国/上海可爾電子貿易有限公司天津分公司

中国天津市和平区南京路219号天津中心8楼823室

☎ (86) 21-64320101

FAX (86) 21-64320083

中国/無錫興和電子陶瓷有限公司

中国江蘇省宜興市和橋鎮西鋤村向山路1号

☎ (86) 510-87871645

FAX (86) 510-87871626

中国/興和電子(太倉)有限公司

中国江蘇省太倉市太倉高新技術產業開發区洛陽東路77号

☎ (86) 512-53561111

FAX (86) 512-53561600

香港/KOA ELECTRONICS(H.K.)LTD.

UNIT 2315, METROPOLIS TOWER, 10
METROPOLIS DRIVE HUNGHOM,

KOWLOON, HONG KONG

☎ (852) 2492-6918

FAX (852) 2492-7398

台湾/大興電工股份有限公司

中華民國台北市南京東路1段34号平安大樓11樓

☎ (886) 2-25214166

FAX (886) 2-25641859

台湾/高雄興亞股份有限公司

中華民國高雄市楠梓區開發路17-2號

☎ (886) 7-363-4157

FAX (886) 7-363-4543

年間IRカレンダー

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
決算発表	● 期末決算			● 第1四半期決算			● 第2四半期決算			● 第3四半期決算		
IR説明会	● 期末決算説明会						● 第2四半期決算説明会					
株主総会	● 招集ご通知発送 ● 定時株主総会 ● 決議ご通知発送											
株主通信IRサイト	● 株主通信発送 ● IRサイト更新						● 中間株主通信発送 ● IRサイト更新					
有価証券報告書	● 有価証券報告書			● 四半期報告書(第1四半期)			● 四半期報告書(第2四半期)			● 四半期報告書(第3四半期)		

IRのお問い合わせ先はこちらです

電話：0265-70-7171

FAX：0265-70-7711

KOA株式会社

経営管理イニシアティブ総務センター

ホームページ内「お問い合わせ」

<https://www.koaglobal.com/contact/othersForm>

表紙の絵

梅雨が明け、空には雲の峰が立ちました。渓谷の緑はいよいよ深まり、翡翠色の水は夏の光を溶かし、あるいはきらめかせて、どこまでも透き通っています。夢中で水遊びして冷えた体に日差しで熱くなった石が心地よかったことを今も覚えています。



絵：今村由男
長野県生まれ
日本版画協会会員

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで	
定時株主総会	毎年6月	
基準日	定時株主総会	3月31日
	期末配当金	3月31日
	中間配当金	9月30日
単元株式数	100株	
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社	
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社	
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部	
公告の方法	電子公告の方法により行います。 公告掲載URL https://www.koaglobal.com ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載して行います。	

(ご注意)

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行で承りますので、上記までお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。

